

令和7年度アドミッションセンター事業報告

令和8年4月16日

アドミッションセンター会議了承

I. 主に取り組んだ事業（特記事項）

1. 重点プロジェクト事業経費（入試広報推進事業）が令和6年度に続き採択され、特任専門員を雇用し、入試広報活動を強化した。
2. 学外で開催する出張オープンキャンパスを、札幌、東京（渋谷）、東京（町田）、名古屋、大阪、広島の6会場で開催した。
3. 大学入試学会に参加し、発表を行った。

II. 事業報告

1. アドミッション・ポリシー（AP）マッチング調査

過去13年分の一般選抜志願者数を集計するとともに、高校別の学力偏差値を統合させた。また、進研模試デジタルサービスメッセージ配信の全国のメッセージ開封率を調査した。

2. 入試広報

◇持続させる広報（数十年先を見据えた広報）

（1）進学説明会への参加

令和7年度は当初計画どおり、1）体育・スポーツ系進学説明会、2）県内開催進学説明会、3）九州国立大学合同説明会の全20会場に参加し広報活動を行った。

（2）SNSの制作・配信

令和6年度に引き続き、令和7年度はT i k T o k、インスタグラム、L I N Eの各アカウントを運営し、学生広報スタッフ及び外部委託業者と協力して定期的に配信を行った。

・ T i k T o k 投稿数 56 本 総視聴数 574,931 回

・ インスタグラム（リール動画） 投稿数 52 本 総視聴数 402,967 回
（フィード） 投稿数 70 本 総視聴回数 344,153 回
（ストーリー） 投稿数 148 本

・ L I N E 投稿数 58 本 総視聴数 6,353 回

また、QRコードを掲載したチラシを作成し、広く配布した。

（3）広告掲載

令和7年度は各種広告掲載を縮小した。

◇つなげる広報

（4）高等学校への広報活動

過去の新生アンケート結果から、本学の受験理由や知るきっかけとして高校の先生の割合が比較的高いことから、一般選抜志願者の過去13年分の高校別志願者数を基に、他の出張などの際に高等学校の進路指導部や部活動顧問教員を訪問し、78校に対し入試広報を行った。

（5）課外活動団体リーフレットの配布

令和6年度に引き続き、令和7年度は陸上競技部、硬式野球部、テニス部、男子・女子バスケットボール部、水泳部、柔道部、ダンス部、自転車競技部、なぎなた部、ヨット部の11団体を作成し、広く配布した。

(6) 保護者向けリーフレットの原案作成

受験者の保護者に対し、知り得たい情報（学費、生活環境、就職状況、施設・設備、教育内容（育てる人材）など）を掲載したリーフレットを作成するため、令和7年度は情報収集及び原案を作成した。

◇拡げる広報

(7) 体育学の学問講義の紹介

株式会社フロムページが運営しているサイト「夢ナビ」に参画し、本学教員の学問を紹介した。継続11名・新規3名の教員による研究内容や講義動画を公開し、延べ6,305名の視聴があった。

同時に同サイトでは講義シートをウェブ掲載かつプリント配付しており、令和7年度ウェブアクセス数延べ4,412名、プリント配付延べ12,955名であった。

プリント配付は登録ユーザ（高校生）が関心のあるキーワードに基づき紐付けられ配付されるため、本学の研究・講義を以前より知ってもらえている。

また、10月に開催された夢ナビライブには3名の教員が参画し、講義ライブ（30分のミニ講義）に延べ845名、質問対応・研究室訪問に延べ251名の高校生の参加があった。

◇新規に獲得する広報

(8) マナビジョン SchoolProgram の活用

株式会社進研アドが運営するマナビジョン SchoolProgram に参画し、高等学校での授業（進路学習）で活動された。

なお、当サイト経由による資料請求数が167校からあった。

(9) 進研模試デジタルメッセージ配信

株式会社ベネッセの11月進研模試において、本学を志望せず体育スポーツ系学部・学科（筑波大学、大阪教育大学、福岡教育大学、周南公立大学、名桜大学、早稲田大学、中京大学、立命館大学、大阪体育大学、福岡大学）を志望している受験生に対して、本学を紹介するための進研模試デジタルサービス（メッセージ配信）を行った。合計配信数2,707件に対し、メッセージ開封は1,744件（開封率64.4%）となり、同サービスの平均開封率を上回る開封率であった。

◇入学意欲を高める広報

(10) オープンキャンパス（大学説明・体験授業）の開催

全国からの受験希望者に対応するため、現地型の2回（7月、10月）開催するとともに、令和6年度に引き続き、大学入学共通テスト後にオンライン型のオープンキャンパスを開催し、延べ601名の参加があった。

また、体験授業は第1回の2日目に開催し、延べ220名の参加者があった。

(11) 出張オープンキャンパスの開催

令和7度は、札幌市、東京都渋谷区、東京都町田市、名古屋市、大阪市に加え、新規開拓として広島市の計6会場で開催し、延べ256名の参加があった。

◇トップアスリートへの広報

(12) 総合型選抜（SS）入試の広報

本学の課外活動顧問教員等との連携のもと、競技力優秀な選手への総合型選抜（SS）入試広報のため、旅費を支給し支援を行った。（広報活動支援件数：前期 18 件、後期 14 件）

3. 入学前教育

従来同様、高等学校と連携して、総合型選抜（SS）入試合格者及び学校推薦型選抜合格者全員を対象に入学前教育を実施した。

令和7年度は、大学生としての学びの基礎を理解するために、株式会社KEIアドバンスの「スポーツと学びのハンドブック」による学習を実施した。

4. 入学後教育

総合型選抜（SS）入試入学者1年生に対しては、小クラスで構成される「キャリアデザインI」の授業において、学業、学生生活全般にわたる教育・指導を行った。2年生に対しては前期、後期の計2回、個人面談、もしくはSSクラス面談を実施し、顧問教員とは違った側面から学業や競技力向上に関する指導やアドバイスを行った。

また、TASSプロジェクトと連携し、トップアスリートを招待して座談会を開催した。

Ⅲ. 決算報告

1. アドミッションセンター経費（令和8年4月16日現在）

区分	金額	備考（使用内容）
人件費	63,780 円	新しい総合型選抜にかかる学生アルバイト
雑費	516,078 円	国立大学AC連絡会議費、九州地区国立大学合同説明会分担金、入学前教育用ハンドブック及び郵送代
合計	579,858 円	

※残額 139,142 円

Ⅳ. その他

1. 学外会議等

- (1) 例年参加している国立大学アドミッションセンター連絡会議第23回総会が令和7年5月29日に開催され、本学はセンター長が参加した。
- (2) 例年参加している全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会（第20回）が令和7年5月29日～31日に開催され、本学は教務・学生・研究・国際交流担当理事、センター長及び教務課長が参加した。
- (3) 大学入試学会の第2回大会が9月20日～22日に開催され、本学は副センター長及び特任専門員が参加し、発表及び情報収集を行った。

2. 学内会議等

- (1) アドミッションセンター事業計画を推進するため、令和7年度は計7回のアドミッションセンター会議を開催した。